

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
素粒子原子核研究所教員公募について

本機構では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

公募番号 素核研 20-13

1. 公募職種及び人員

准教授または助教 1名 (任期なし、女性)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。また、本機構の教員の定年は63歳である。

2. 研究(職務)内容

素粒子原子核研究所理論センターに所属し、素粒子原子核物理学および密接に関係する宇宙物理学、量子情報などの理論研究を推進する。また本機構が推進する素粒子原子核実験に理論的側面から協力する。

3. 応募資格

研究教育上の能力があると認められる女性研究者(男女雇用機会均等法第8条の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性を対象とした公募を実施します。)

4. 給与等

給与及び手当は本機構の規則による。(年俸制)

5. 公募締切

2021年2月24日(水) 正午 必着

6. 着任時期

採用決定後出来るだけ早い時期

7. 選考方法

書類選考の上、面接を行う。

面接予定日: 決まり次第機構 Web サイトに掲示します。(対象となる方には追って詳細をお知らせいたします。)

8. 提出書類

(1) 履 歴 書—— KEK 指定様式 (https://www.kek.jp/ja/Jobs/post_2.htmlよりダウンロードしてください。)

※KEK指定様式以外の履歴書を使用する場合は、通常の履歴事項の後に必ず応募する公募番号(2件以上応募の場合はその順位)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。

(2) 研 究 歴

(3) 発表論文リスト—— 和文と英文は別葉とすること。また、主要なもの(5編以内)についてはリストに○印を付し、Webポインタ(URL、DOIなど)を記載すること。(Webポインタを記載できない主要論文については、別刷を提出すること。)

(4) 着任後の抱負

(5) 本人に関する推薦書または参考意見書(宛名は素粒子原子核研究所長 徳宿 克夫とすること。)

※上記の書類は、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。

※2件以上応募の場合、内容が同じ場合の提出書類は一部で良いが、内容が異なる場合は提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする。)

9. 書類送付

(1) 応募資料

当機構の Web システムを利用して提出してください。

※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は人事第一係 (jinji@ml.post.kek.jp)宛に電子メールでご連絡ください。(件名は「素核研 20-13 応募希望」とし、本文に所属、氏名及び電話番号を記載してください。)

※応募に係るファイルは、PDF でお願いします。

※Web システムでのアップロードが困難な場合は、人事第一係までお問い合わせください。

※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができませんので、ご注意ください。

(2) 推薦書または参考意見書

郵送もしくは電子メール(件名は「素核研 20-13 推薦書」とし、添付ファイルはPDF でお願いします。)で送付してください。

送付先 〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係 (E-mail: jinji@ml.post.kek.jp)

注) 電子メールは様々な理由により受信できない可能性があります。

数日以内に返信がない場合には、別メールアドレスや電話等によりご連絡ください。

10. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

素粒子原子核研究所 理論センター長 橋本 省二 E-mail: shoji.hashimoto@kek.jp

(2) 提出書類について

総務部人事労務課人事第一係

TEL: 029-864-5118 (ダイヤルイン) E-mail: jinji@ml.post.kek.jp



11. その他

- (1) 素粒子原子核研究所では、大学等との人事交流を促進するという観点から、主として研究に従事する助教については一定の期間（着任後7年）経過後は異動することを奨励しており、そのための支援を行っている。
- (2) 本機構は、男女共同参画を推進しています。男女共同参画推進室 (<https://www2.kek.jp/geo/>)
- (3) 仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。

[KEK 人事公募へ](#)